

令和5年6月29日(木)

## 出る ～武田信玄のことば～

皆さんは戦国武将の「武田信玄」をご存知ですか。武田信玄の残した名言に、

一生懸命だと知恵が出る。

中途半端だと愚痴が出る。

いい加減だと言いつけが出る。

というものがあります。

この言葉を逆から読み解くと、言いつけが出るということは、いい加減な気持ちで取り組んでいるからです。愚痴が出てしまうということは、心が中途半端な状態であるからです。最後に、知恵が出るということは、一生懸命である証拠です。

今ここで私が皆さんに「いい加減や中途半端にやっていることを見直し、一生懸命頑張りなさい！」と言ったとしても、皆さん全員が明日からすぐに一生懸命に頑張れるとは限りません。では、どうすればいいのでしょうか。

皆さんには、何から始めてもいいので、自らの行動を変えてみることをお勧めします。何か一生懸命になれることを探してください。得意なことでも構いません。人から指示されたことや仕方なく取り組むことには、一生懸命に取り組めないものです。とにかく、自分で決めたことを継続することが大切です。

自分でやりたいことが見つかったならば、やりたい気持ちを大切に、できる範囲内で無理をせず続けていってください。続けることで、何らかの知識や技術が身に着いてきたとの実感がもてるようであれば、それこそが一生懸命に取り組んだという証です。

一生懸命だと知恵が出る。

中途半端だと愚痴が出る。

いい加減だと言いつけが出る。

言いつけや愚痴ではなく、知恵が出るように心がけましょう。